



建築構造技術者のための連続講習会(秋)

期 間：平成 20 年 10 月 1 日～11 月 5 日（毎週水曜日）

会 場：日本鋼構造協会会議室（東京）

主 催：社団法人 日本鋼構造協会

協 賛：社団法人 日本建築構造技術者協会 社団法人 鉄骨建設業協会 社団法人 全国鐵構工業協会

本講習会は、入社 5 年目までの初級技術者が、これまでの経験をもとにさらにレベルアップを図るための講座として、春季の a. 設計コースに引き続き、秋季には b. 製作・施工コースを開催致します。

講師陣には、学識経験者及び各業界の経験豊かな実務経験者をお招きして、鉄骨構造物の設計、製作、鋼材、溶接、品質管理、施工等の各テーマについて理解を深めていただくことにしており、一企業では困難な鋼構造の一貫した流れをトレースする形での本講習会は、初級技術者が中堅技術者として飛躍するための知識を得る最適な機会とご推奨いたします。各位におかれましては、奮って受講者を派遣頂きますよう、ご案内申し上げます。

■開催要領

コース	期 間	開 催 時 間	会 場
b. 製作・施工コース	平成 20 年 10 月 1 日(水)～11 月 5 日(水)	18:00～20:00 (質疑応答も含む)	日本鋼構造協会 AB 会議室 新宿区四谷 3-2-1 TEL : 03 - 5919 - 1535

■受講料（消費税込み）

コ ー ス	本会会員・官公庁・協賛団体会員	一 般
b. 製作・施工コース(6 回分)	18, 900 円	28, 350 円

■プログラム

(時間割・講師等は都合により変更する場合がありますので、予めご了承下さい。)

b. 製作・施工コース		120分/回	対象者	ファブ、ゼネコン、設計事務所
回	題 目	主 な 内 容		
1	10 月 1 日 (水) ■建築鉄骨全般 講師：田川 泰久 (横浜国立大学)	① 鉄の利用の歴史 (利用の歴史、鉄と鋼、鋼材の種類)		
		② 鉄骨構造物の特徴 (力学特性)		
		③ 鉄骨生産に関わる業種の構図及び法の体系 (鉄骨の産業構造、関係法令、認定関係、資格関係)		
		④ 鉄骨工事の全体的な流れ		
2	10 月 8 日 (水) ■材料 (鋼材) 講師：永田 匡宏 (新日本製鐵)	① 現在の製鉄技術		
		② 鉄骨部材の製造法 (鋼板、形鋼、デッキほか)		
		③ 鋼材の性能		
		④ 鋼材の防食技術		
		⑤ 鋼材の耐火技術		
3	10 月 15 日 (水) ■溶接 I 溶接概要 講師：松下 眞治 (松尾橋梁)	① 溶接の種類 (手溶接、半自動溶接、自動溶接)		
		② 溶接継手と溶接の基本 (溶接継手、溶接姿勢、技能者)		
		③ 溶接施工法 (組立て溶接、エンドタブ、ノンスカラップ)		
		④ 溶接の検査 (外観検査、非破壊検査)		
4	10 月 22 日 (水) ■溶接 II 講師：下川 弘海 (JFEスチール)	① 溶接部の性能 (冶金的特性、強度・靱性)		
		② 溶接施工管理 (入熱量・パス間温度、欠陥と力学的性状)		
		③ 新しい検査方法 (内質検査、端部欠陥検査方法)		
5	10 月 29 日 (水) ■高力ボルト接合 講師：田中 淳夫 (宇都宮大学名誉教授)	① 高力ボルトの種類 (JIS形、トルシア形、めっきボルト)		
		② 高力ボルト接合部の力学特性		
		③ 高力ボルトの施工法		
		④ 高力ボルト接合部の検査		
6	11 月 5 日 (水) ■工場製作から現場施工まで (工程と管理) 講師：松崎 博彦 (日本溶接構造専門学校)	① 工場製作から現場施工までの各工程の概要 (工作図・現寸・前加工・組立・溶接・検査・塗装・輸送・現場施工)		
		② 製作管理 (製作要領書、各工程の管理ポイント)		
		③ 現場施工管理 (施工要領書、建入れ精度、目違い、現場溶接)		
		④ 品質管理 (管理手法、管理データ)		
		⑤ 不具合の対応 (不具合の実例とその対応)		

■ 定員・申込期限

コース	定員	申込期限	
b. 製作・施工コース	40名	9月25日(木)	定員になり次第締め切らせて頂きます。 講習内容並びに講師に変更が生じる場合もあります。 予めご了承下さい。

■ 申込方法

日本鋼構造協会ホームページ（下記参照）からお申し込み下さい。

■ 問合わせ先

〒160 - 0004 東京都新宿区四谷3 - 2 - 1 四谷三菱ビル9階
社団法人日本鋼構造協会 講習会係
TEL : 03 - 5919 - 1535 / FAX : 03 - 5919 - 1536
<http://www.jssc.or.jp/>